

京都市青少年科学センター出札改札案内業務委託業者選定に係る提案要領

京都市青少年科学センター出札改札案内業務（以下、「委託業務」という。）を委託するにあたり、公募型プロポーザル方式による企画競争選定により受託事業者を決定するため次のとおり提案を募集する。

1 名称等

- (1) 名 称 京都市青少年科学センター出札改札案内業務委託
- (2) 所 在 地 京都市伏見区深草池ノ内町13
- (3) 施設概要 資料4「京都市青少年科学センターの概要」参照

2 委託業務内容

- (1) 出札（「入場料」と「プラネタリウム観覧料」（以下「入場料等」という。）の徴収及び収納事務）業務に関すること。
- (2) 改札業務に関すること。
- (3) 館内案内業務に関すること。
- (4) その他車椅子貸出、拾得物保管、相談・苦情対応等に付随すること。
※ 詳細は、別紙仕様書のとおり。

3 委託期間

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

4 委託金額の上限

金7,000,000円（消費税及び地方消費税相当額含む。）

5 プロポーザルの参加資格

参加事業者は、次の資格要件をすべて満たしていること。

- (1) 京都市契約事務規則第22条第2項に規定する指名競争入札有資格者名簿（人材派遣）に登録されており、参加招請書類の発送の日から契約締結の日までの間において、京都市競争入札等取扱要綱第29条第1項の規定に基づく競争入札参加停止の処分を受けていないこと。
- (2) 過去3年間に於いて、受付・案内・接客業務に関する契約実績があること。
- (3) 請負業務として受託が可能であること。

6 参加手続等

- (1) 提出書類・部数・期限

参加事業者は、下記のとおり京都市青少年科学センターに書類を提出すること。

No.	提出書類	部数	提出期限
1	参加意向確認書（様式1）	1部	令和3年2月10日（水）午後5時まで
2	業務提案書（任意様式）	4部	令和3年2月22日（月）午後5時まで
3	業務提案書補助資料（任意様式）	4部	
4	業務受託見積書（様式2）	1部	

- (2) 留意事項

- (ア) 提案書類の作成および提出に係る費用は、事業者の負担とし、提出された提案書類は事業者に戻却しない。
- (イ) 提出された提案書類については、事業者の選定以外の用途で使えない。
- (ウ) 応募後に辞退する場合は、書面にて辞退届（任意様式）を提出すること。
- (エ) 提出書類を本要領に定める提出期限、提出方法によらずに提出した場合、提出書類に記載すべき事項の全部、もしくは一部が記載されていない場合、または不備がある場合は無効とする。

- (3) 提出書類作成に係る補足

- (ア) 参加意向確認書（様式1）
参加意志のある場合は持参すること。

(イ) 業務提案書（参加意志がない場合は、提出不要）

以下の評価項目に沿った提案内容を記載すること。

A3用紙を使用し、表紙を除き20ページ（両面印刷であれば10枚）以内に収めること。形式は自由とする。

① 運営体制

- ・ 配置人数が適切であること
- ・ 役割分担や責任が明確であること
- ・ 長期休業期間中やイベント等による繁忙開館日に円滑にサービスを提供できる運営体制が整備され、工夫がみられること
- ・ 欠員時の補充等のフォローが確実に実施できること
- ・ 日常並びに定例の報告が適切であること

② サービス提供

- ・ 市民の科学に対する興味・関心を高め、自然科学の不思議さや面白さを体験する場として展開している市民科学事業の趣旨を踏まえ、適切なサービスを提供すること
- ・ 来館者に対する挨拶等の対応が徹底されていること
- ・ 身体障害者、外国人、観光客等に対する特段のサービスや接遇に関する資格がある場合は提案すること
- ・ 京都市青少年科学センターへの来館者増、収入増となるような提案をすること

③ 従業員教育

- ・ 従事前研修やブラッシュアップ研修等による従業員教育が適切に実施されていること
- ・ 従業員に対し、防災や応急処置、救急救命等の研修や訓練が実施されていること

④ 苦情処理・危機対応

- ・ 苦情・トラブル等発生時に適切な対応ができること
- ・ 事故や災害発生時の初動体制や避難誘導体制が確立されていること

⑤ 金銭管理

- ・ 京都市の公金収納受託者として、金銭の管理が適切であること

⑥ 自由提案項目

- ・ 仕様書に記載のない独自業務等があれば提案すること

⑦ 京都市青少年科学センターについての知識

- ・ 業務履行にあたり、京都市青少年科学センターの設置目的や業務内容が十分に理解されていること

(ウ) 業務提案書補助資料

業務提案書補助資料として、次の内容が記載された資料を提出すること。形式は自由とする。

① 企業または団体の概要（名称・代表者名・住所・連絡先電話番号及び電子メールアドレス、担当者名）類似施設等での履行実績

② 過去における類似施設等での同種業務履行実績

(エ) 業務受託見積書(様式2)

① 提案に基づき委託金額の上限の範囲内で見積金額を記載し、提出すること。

② 業務内容項目ごとの内訳を記載すること。

7 留意事項

(1) 下見

下見を希望する場合は、あらかじめ科学センターに問合せ、日時を調整の上、実施すること。

(2) 仕様書

仕様書は、業務委託業者選定に係る基本的事項を定めたものであり、契約締結にあたっては、提案内容を踏まえ内容を変更する場合がある。

8 配布資料（京都市青少年科学センター及び京都市教育委員会、京都市情報館掲載資料）

資料1：提案要領（参加意向確認書（様式1）、業務受託見積書（様式2）含む）

資料2：仕様書

資料3：提案内容採点表

資料4：京都市青少年科学センターの概要（配置図等含む）

資料5：施設のごあんない

資料6：科学センターだより

9 提案募集に関する質疑

（1） 質疑の方法

本提案募集の内容について質疑がある場合は、令和3年2月10日（木）午後5時までに（必着）、書面（様式自由）で、担当部局宛てに FAX または事前に電話連絡のうえ持参により提出してください。

なお、FAX による場合は、受信を必ず電話で確認してください。

（2） 質疑に対する回答

すべての質疑及び回答については、令和3年2月17日（水）までに京都市教育委員会のホームページ（公募型プロポーザル情報のページ）に掲載します。

なお、回答は、本要項と一体のものとして、要項と同等の効力を有するものとします。

10 ヒアリングの実施

提案内容について、以下のとおり、提出書類に基づく個別ヒアリングを実施する。

実施時刻等詳細については、電話または電子メールで連絡する。

（1） 実施日時（予定） 令和3年2月26日（金）（1社につき約60分以内）

（2） 場所 京都市青少年科学センター

11 受託候補者の決定

（1） 選定方法

選定内容採点表をもとに、提出書類及びヒアリング内容について審査を行い、最も高い評価を得た提案を行ったものを受託候補者として選定する。

なお、評価点が60点以上であることを選定の条件とする。

（2） 選定結果の通知

選定結果は、令和3年3月9日（火）前後に書類によって通知する。

12 契約の締結

（1） 受託候補者の選定後、本市が提示する仕様書及び受託候補者の提案内容等を踏まえ、契約内容についての協議を行い、契約条件について合意に達した後に委託契約を締結する。

（2） 受託候補者と契約条件について合意に達しなかった場合は、本市と受託候補者は契約しないこととする。

（3） 本業務に係る予算が成立しなかった場合は、本市と受託候補者は契約しないこととする。

（4） 本業務に係る予算が、本プロポーザルにおいて受託候補者から提出された見積書に掲載された金額を満たして成立しなかった場合は、本市と受託候補者において仕様書の内容等について協議するものとする。協議内容によっては本市と受託候補者は契約をしないこととする。

（5） 上記（2）～（4）いずれの場合においても、受託候補者は、生じた損害について、本市に請求することはできないものとする。

なお、提出書類に虚偽の内容が含まれると認められる場合や受託候補者が提案書類提出の日から契約締結日までの間に、競争入札参加停止の処分を受けた場合は、失格とする。

13 スケジュール

内 容	日 時
参加意向確認書の提出	令和3年2月10日（水）午後5時まで
業務提案書等の提出	令和3年2月22日（月）午後5時まで
ヒアリング	令和3年2月26日（金）（予定）時刻は別途通知
受託候補者選定	令和3年3月8日（月）前後
審査結果通知	同上

14 提出先及び問い合わせ先

〒612-0031 京都市伏見区深草池ノ内町13番地

京都市青少年科学センター（担当：今西・武藤）

TEL：075-642-1601 FAX：075-642-1605

(様式 1)

令和 3 年 2 月 日

(あて先) 京都市長

企業 (団体) 名 _____

所 在 地 _____

代表者職名 _____

代表者氏名 _____ ⑩

電 話 番 号 _____

担当者氏名 _____

参 加 意 向 確 認 書

下記業務に係る参加資格を有しており、業者選定について参加しますので、業務提案書及び見積書について提出します。

記

業務名：京都市青少年科学センター出札改札案内業務

＜参加資格条件＞（すべての条件を満たす必要があります。）

1. 京都市契約事務規則第 22 条第 2 項に規定する指名競争入札有資格者名簿（人材派遣）に登録されており、参加招請書類の発送の日から契約締結の日までの間において、京都市競争入札等取扱要綱第 29 条第 1 項の規定に基づく競争入札参加停止の処分を受けていないこと。
2. 過去 3 年間において、受付・案内・接客業務に関する契約実績があること。
3. 請負業務として受託が可能であること。

(様式2)

令和3年2月 日

(あて先) 京都市長

企業(団体)名 _____

所在地 _____

代表者職名 _____

代表者氏名 _____ ⑩

電話番号 _____

担当者氏名 _____

業 務 受 託 見 積 書

- 業 務 名 : 京都市青少年科学センター出札改札案内業務
- 契約期間 : 令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

標記業務に係る見積金額について、下記のとおり提出します。

記

¥	百万円			千円			円
---	-----	--	--	----	--	--	---

(ただし、消費税及び地方消費税を含まない)

見積金額の積算根拠を示す積算内訳を別紙(A4版)により添付すること。

京都市青少年科学センター出札改札案内業務委託仕様書

1 総則

京都市青少年科学センター（以下、「科学センター」という。）における出札改札案内業務（以下、「本業務」という。）について、以下のとおり定める。

- (1) 科学センターは昭和44年5月に開設されて以来、科学者精神を体得した将来の市民を育てることを目的として「センター学習」・「教員研修・学校等支援事業」・「市民科学事業」の3つを柱とする業務を行っており、本業務において委託する業務は展示場やプラネタリウム、屋外園等を広く一般公開することを通じ、理科好きな子どもを育て、世代を問わない市民に科学への関心を高める「市民科学事業」運営の根幹をなすものである。受託者は、本業務が市政運営上、極めて重要な業務であるとの認識のもと業務を遂行すること。
- (2) 年間を通じて幅広い世代の、多数の入館者への接客を行う上で、親切で丁寧な対応はもとより、すべての来館者が快適な観覧時間を過ごすための環境を提供し、施設の公共性を認識しながら、科学センターの円滑な運営に寄与すること。
- (3) 受託者は、十分な人員を確保するとともに、受託前に業務習熟のための研修を行うなど、本業務を円滑に遂行できるよう、万全の体制で対応すること。
- (4) 本業務は、労働基準法、京都市契約事務規則、京都市会計規則、京都市会計規則事務取扱要項、公金収納受託者の収納事務（業務マニュアル）等の関係法令を遵守の上、本仕様書に基づき誠実に完全に遂行すること。

2 業務対象施設

- (1) 所在地 京都市伏見区深草池ノ内町13番地
- (2) 名称 京都市青少年科学センター

3 業務期間

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

4 業務日時

(1) 業務日

3の業務期間のうち京都市青少年科学センターの組織及び運営に関する規則第1条に規定する休館日を除く毎日（年間311日）。

休館日（年間54日）は、木曜日（木曜日が祝日の場合は翌平日）並びに年末年始（12月28日～1月3日）であるが、次のとおり臨時休館日と臨時開館日を設ける予定であり、臨時開館日は業務日とする。

(ア) 臨時休館日は、7月14日（水）、7月16日（金）

(イ) 臨時開館日は、4月1日（木）、7月26日（月）、7月29日（木）、8月12日（木）、8月19日（木）、1月6日（木）、3月31日（木）

(ウ) 前述以外に開館または休館を設けることとなった場合は、状況に応じて対応すること。

(2) 業務時間

業務時間は、8時30分から17時00分とし、時間中は、業務が中断なく継続できるように配置すること。

ただし、7月5日（月）、7月6日（火）、7月7日（水）、7月9日（金）は20時00分まで、7月10日（土）、7月11日（日）は19時00分までプラネタリウム営業を行うため、業務できるように配置すること。

（3） 業務人員

開館日に受託業務に従事する者（以下、「業務従事者」という。）の人員は業務時間を通じて、次のとおりとし、必要に応じて増員対応することとする。

（ア） 通常平日開館日（年間182日）……………常時1名以上

（イ） 土、日及び祝日開館日（年間117日）…常時2名以上

（ウ） 繁忙平日開館日（年間12日）……………常時2名以上（8月13日～8月16日と別途、長期休業期間中やイベント等で繁忙が予想される8日間）

5 業務内容

業務従事者は、日々の朝礼その他必要に応じて実施する打合せ等により、科学センター全体の状況把握に努めた上で、科学センター展示場入口受付を中心とする展示場内において、次に掲げる業務を遂行することとする。

また、遅くとも8時55分までに、出札業務等開始準備を整えること。

（1） 出札業務

（ア） 出札時間

午前9時00分～午後4時30分（入館は、閉館の30分前まで）

ただし、開館時間前に出札希望者が多数待機している場合やイベント開催時等は、委託者と協議の上、出札時間を繰り上げる等柔軟な対応を行うものとする。

（イ） 入場券の出札

委託者が設置する改札券売機を用いて、入場券やプラネタリウム観覧券の出札を行うこと。

（ウ） 入場料等の徴収と収納

京都市青少年科学センター条例（以下、条例という。）に定める入場料等を徴収し、収納事務を行うこと。なお、クレジットカード等決済を導入する予定があり、導入した場合は、科学センターが指定する処理を行うこと。

（エ） 入場料等の返金

既納の入場料等で返金の必要が生じた場合は、出札訂正の上、返金を行うこと

（オ） 釣銭管理

釣銭の保管と管理を行うこと

（カ） 出札状況報告

業務終了後、委託者に対し所定様式により出札状況を報告すること

（2） 改札業務

（ア） 入場料等減免確認業務

団体入場券を含む入場券や免除・減額申請書等の記載内容や申請と差異がないか確認すること

（イ） 再入場者確認業務

再入場希望者には、有効な入場券であることを確認した上で再入場を許可すること

（ウ） 配布物等の提供

イベント等により，入場者に対してリーフレット等の配布を行う場合があるので対応すること

(エ) 入館者数報告

業務終了後，委託者に対し所定様式により改札状況を報告すること

(3) 案内業務

(ア) 質問対応

入場者からのあらゆる質問に対し，丁寧かつ親切な対応を心がけること

(イ) 展示場等案内

入場者に対し，展示場配置や展示品イベント実施時刻等の案内を適切に行うこと

(ウ) 来館者取次

委託者に対する来客等の取次を行うこと

(エ) 拾得物・遺失物の受付及び管理業務

拾得物・遺失物の受付及び問合せ，管理業務を行うこと。併せて，管轄の警察署に対する拾得物・遺失物の届出等を行うこと。

(オ) 車椅子・ベビーカーの貸出業務

入場者への車椅子・ベビーカーの貸出業務を行うこと

(カ) 掲示・配架物の整理補充等

受付付近の来館者に向けた掲示物や配布物を常に見やすく活用しやすいように整理整頓を心がけること

(キ) その他

受付に設置する各種募金箱や備えつけ機器等の管理を適切に行うこと

(4) 安全管理業務

(ア) 受付付近での安全管理

受付付近における入場者の安全について十分留意することとし，車椅子利用者や年少者等に対し，必要な支援を行うこと

(イ) 負傷等における応急処置

入場者が，怪我や疾病等により体調不良を訴えた場合は，応急手当に係る薬品等を提供し，必要に応じて，保健室での休養や救急搬送等を委託者と連携のもと適切に行うこと

(ウ) 非常時等避難誘導補助

入館者の安全確保を第一に委託者とともに避難誘導補助を行うこと

(エ) 迷子対応

迷子への対応は，委託者と連携の上，迅速かつ適切に行うこと

(5) 感染症予防対策業務

(ア) マスク着用確認

受付時，来館者がマスクを着用しているか確認すること。マスクの着用がない場合は，委託者が用意したマスクを渡し，着用していただくこと

(イ) その他

必要に応じて，委託者が指示する感染症予防対策を行うこと

6 業務体制

(1) 受託者は，受託業務の遂行を総括する者（以下，「業務主任者」という。）を定めること。

(2) 受託者は，業務従事者を定めること。

- (3) 受託者は、公金について業務主任者または業務従事者に収納させる場合は、出納員を委任する旨の内規を定めること。
- (4) 業務主任者は、常に業務全般を把握するとともに、業務従事者を指揮監督し、業務の円滑な遂行に務めること。
- (5) 業務主任者と業務従事者は、本業務の遂行に必要な知識と経験を豊富に有する者とする。
- (6) 業務従事者は、接客応対に必要な話術、接客術を会得した者とする。
- (7) 受託者は、本業務の遂行に必要なノウハウを確実に継承し、業務主任者及び業務従事者の変更時においても業務の遂行に支障がないよう、事前及び業務中の教育を万全に行うこと。
- (8) 受託者は、5の業務について、業務の実施に必要な人数の業務主任者及び業務従事者を配置し、業務が間断なく円滑に行うこと。
- (9) 受託者は、土曜・日曜・祝日等や長期休業期間中等の繁忙期において混雑が予想される場合、増員を行うこと。
- (10) 受託者は、法令の定めるところにより、業務に支障がないよう、必要な休憩時間を交代で取得させること。
- (11) 受託者はすべての業務において、苦情対応等を適切に行うとともに、委託者に口頭並びに文書により報告を行うこと。
- (12) 業務従事者は、業務を遂行する時は委託者にその日の体調について報告すること
- (13) 業務主任者は、業務従事者が体調不良の時は、出勤させず代替の者に業務を遂行させること

7 被服等

- (1) 業務主任者及び業務従事者は、本業務の遂行にふさわしい統一した服装を着用すること
- (2) 業務主任者及び業務従事者は、入館者に不快感を与えないよう、常に身だしなみを整えること。
- (3) 業務主任者及び業務従事者は、業務遂行中は名札を着用すること。
- (4) 業務主任者及び業務従事者は、業務遂行中は感染症予防対策のためマスクを着用すること

8 業務管理

- (1) 受託者は業務に関する報告事項及び引継事項等を記録した業務日報を提出するとともに、委託者の要請があるときには、業務状況について報告を行うこと。
- (2) 受託者及び業務主任者並びに業務従事者は、入館者等から受託業務に係る苦情等を受けたときは、速やかに委託者に報告を行うとともに、適切な措置を講じなければならない。
- (3) 受託者は、業務の遂行に必要な記録、資料の作成及び収集を行い、適正に保存整理するとともに、委託者の要請があるときは提出しなければならない。
- (4) 受託者は、業務の着手に先立ち、月間勤務表を前月の20日までに委託者に提出すること。
- (5) 受託者及び業務主任者並びに業務従事者は、本契約中に知り得た業務上知り得た個人情報・知識及び委託者の業務上の秘密等を漏らしてはならない。

9 業務に係る費用の負担区分

- (1) 委託者の負担
 - (ア) 業務遂行に必要な光熱水費
 - (イ) 事務机1台、事務椅子3脚、更衣ロッカーを貸与
- (2) 受託者の負担

- (ア) 業務主任者及び業務従事者の業務研修と習熟に掛かる費用
- (イ) 業務主任者及び業務従事者の被服関係費用
- (ウ) 業務遂行に必要な消耗品等
- (エ) 業務主任者及び業務従事者の防暑，防寒及び防虫対策に要する費用
- (オ) その他，本業務の遂行に伴う費用

10 その他

- (1) 当該契約における委託料の支払いは，委託者が毎月業務終了後，受託者からの適法な請求書の提出を受け，業務委託料を毎月分割で支払うこととする。
- (2) 本契約委託業務終了時に他の業者への引継ぎがある場合は誠実に対応すること。
- (3) 受託者が青少年科学センターの敷地内に自動車を駐車することは，原則認めない。
- (4) 業務従事者は，業務を遂行する前に検温を行い，体調不良時は業務主任に報告すること

京都市青少年科学センター出札改札案内等業務委託 提案内容採点表

	評価項目	評価事項	評価				
			A	B	C	D	E
1	運営体制	・配置人数が適正であること ・役割分担や責任が明確であること ・繁忙期の体制が明確であり、工夫がみられること ・欠員時補充が確実に実施できること ・日常報告等の定例報告が適切であること	20	16	12	8	4
2	サービス提供	・市民科学事業の趣旨を踏まえ、適切なサービスを提供すること ・来館者に対する挨拶等の対応が徹底されていること ・身体障害者、外国人、観光客等に対する特段のサービスや接遇に関する資格がある場合は提案すること ・来館者増、収入増となるサービスを提案すること	20	16	12	8	4
3	従業員教育	・従事前研修やブラッシュアップ研修等による従業員教育が適切に実施されていること ・防災や応急処置、救急救命等の研修や訓練が実施されていること	10	8	6	4	2
4	苦情処理 ・危機対応	・苦情やトラブル発生時に適切な対応ができること ・事故・災害発生時の初動体制や避難誘導體制が確立されていること	10	8	6	4	2
5	自由提案	・仕様書に記載のない業務について、提案内容が優れていること	10	8	6	4	2
6	施設及び 業務内容の 知識と実績	・業務履行にあたり、京都市青少年科学センターの設置目的や業務内容が十分に理解されていること ・類似施設での同種業務の履行実績から円滑な業務の履行が期待できること	10	8	6	4	2
7	価格点	・委託金額の上限額7,000,000円(税込)からの節減努力 - A:6,440,000円以下(契約上限額の92%) - B:6,440,001円～6,580,000円(同94%) - C:6,580,001円～6,720,000円(同96%) - D:6,720,001円～6,860,000円(同98%) - E:6,860,001円以上	20	16	12	8	4
合計(提案内容80点 価格20点)			100点満点				

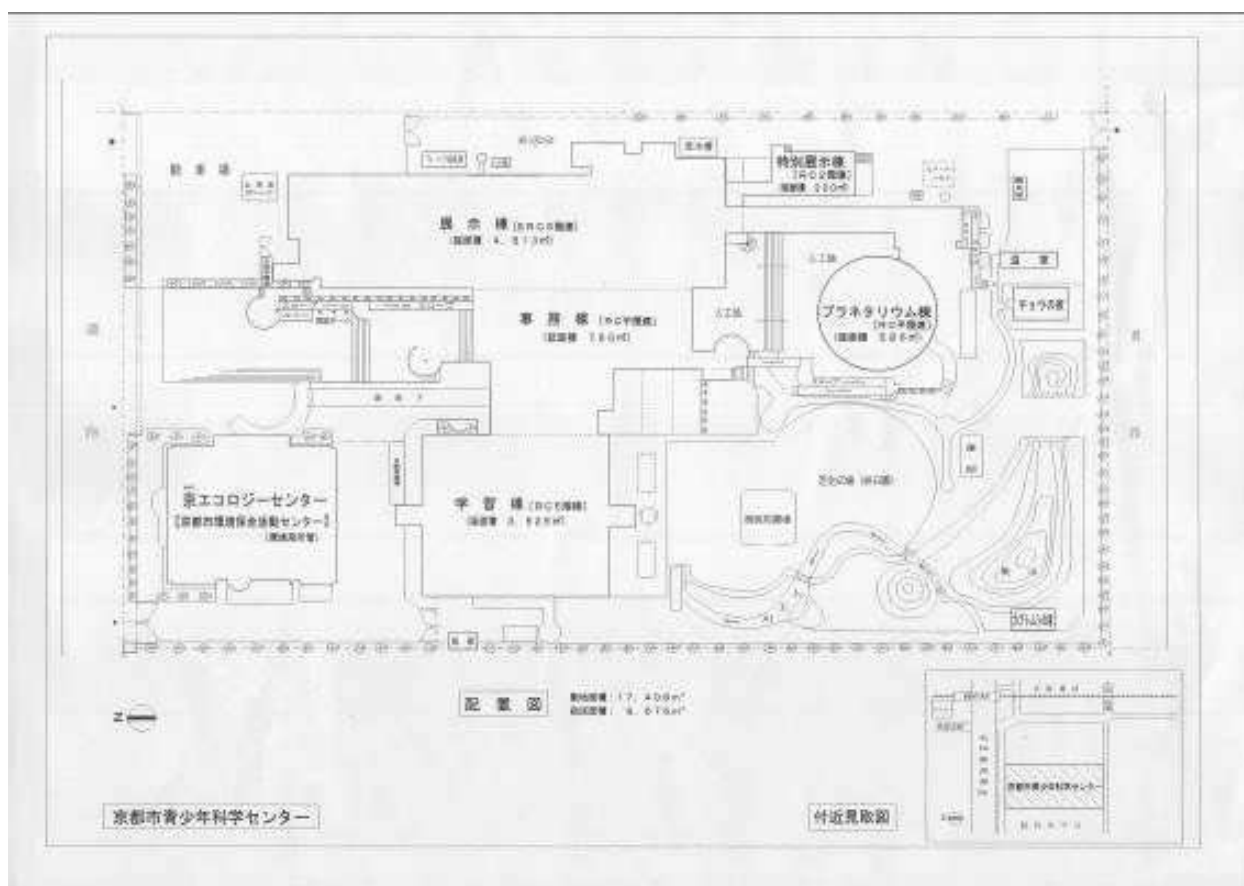
評価点:A(きわめて良好)・B(良好)・C(普通)・D(やや不十分)・E(不十分または提案なし)

京都市青少年科学センターの概要

科学センターでは、昭和 44 年 5 月に開設されて以来、科学者精神を体得した将来の市民を育てることを目的とし、(1)「センター学習」(2)「教員研修・学校等支援事業」(3)「市民科学事業」の 3 つを柱として、大学・産業界等の協力を得ながら、さまざまな取組を推進している。

1 施設概要（下記「平面図」参照）

- 所在地：京都市伏見区深草池ノ内町 13
- アクセス：京阪「藤森」駅下車西へ 400m、地下鉄・近鉄「竹田」駅下車東へ 1 km
- 鉄筋コンクリート地上 3 階（一部 5 階）
■ 建築面積 4, 8 2 0 m² ■ 延床面積 9, 6 7 4. 7 m² ■ 敷地面積 1 7, 4 0 8 m²



2 開館日等

- 開館時間：午前 9 時 0 0 分～午後 5 時 0 0 分（ただし、入館は閉館 3 0 分前まで）
- 休館日：木曜日（祝日の場合は翌平日、長期休業期間中は開館）、年末年始

3 展示場等概要（次頁「展示品配置図」参照）

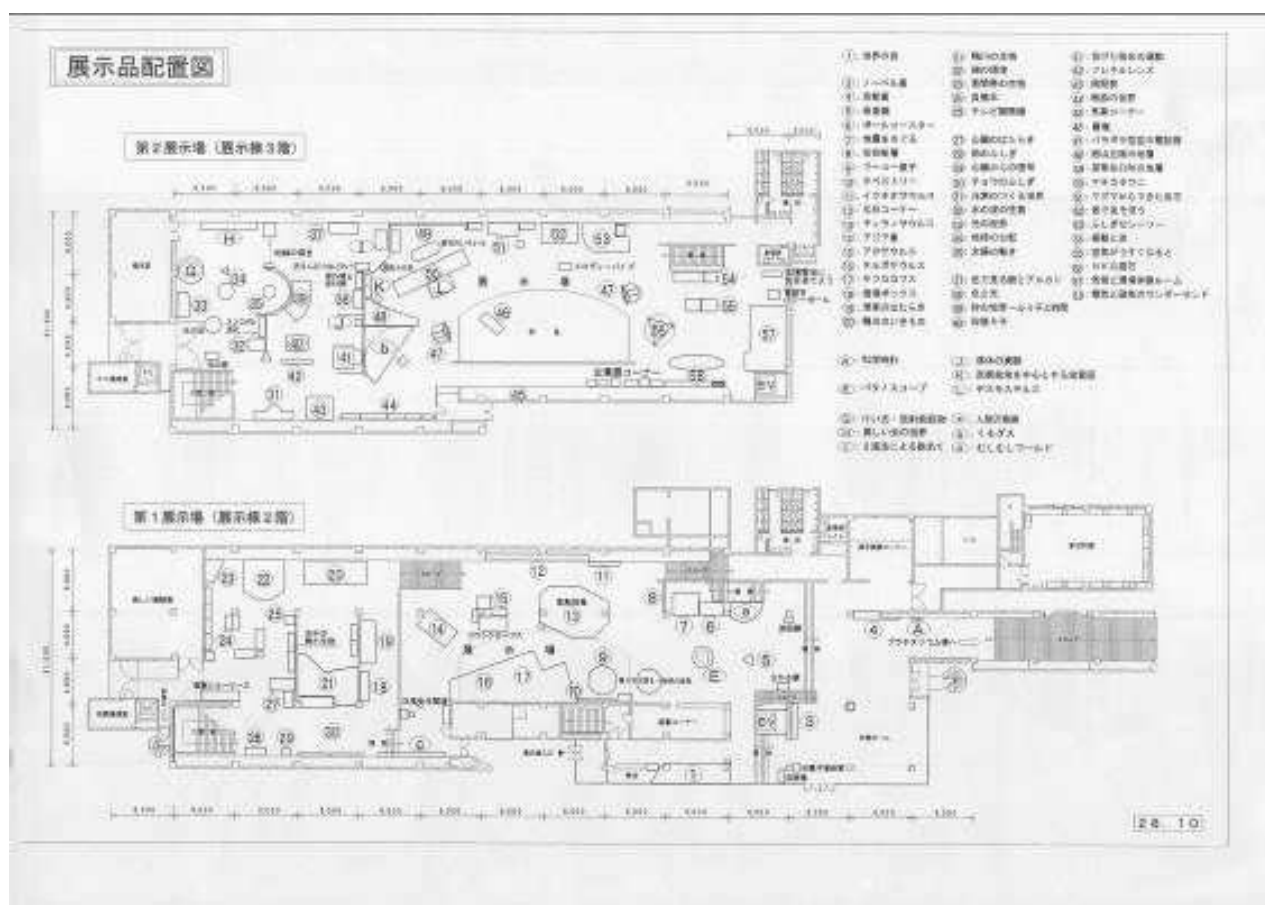
令和元年度は、1 1 7, 8 3 7 人をお迎えし、そのうちプラネタリウム観覧者は、5 0, 4 5 3 人、親子ふれあいサイエンスルーム入場者は、2 6, 4 5 1 人であった。

また、令和 2 年度は、1 2 月末現在で 4 2, 6 1 7 人（前年比 5 9 % 減）である。

(1) 展示場（2 階・3 階）

自然科学の基本に関する展示品（約 1 0 0 点）を設置している。

展示品は、来館者が体験を通じて、科学的な原理・原則を身に付け、科学的なものの見方・考え方を学べるよう工夫・考案（展示品に触れ、考えながら操作し、また操作しながら考えを発展させることができる）したオリジナル展示品である。



(2) プラネタリウム

本市唯一のプラネタリウムは、成人や幼児等ターゲットを定めた特別番組の実施やタイムリーなテーマによる自主製作番組、生解説による投映に定評があり、来館者の約50%（令和元年度実績）が訪れる人気施設である。

令和元年12月2日よりリニューアル工事のため令和2年10月9日まで投映を休止していた。

(3) 親子ふれあいサイエンスルーム

乳幼児と保護者が、科学的な遊具や本などを通じて、ふれあいながら、科学の不思議さや面白さを体験し、興味・関心を高めるきっかけ作りとするとともに、親同士が子育てに関する情報交換や交流を図る場として食堂跡を改修し、平成24年4月開設した。

保護者は科学センター入場料を要するが、入場料優待制度として、「親子でパスッ！」を発行し、乳幼児を同伴する場合の4回目以降の入場料を無料（1年間有効）とする。

(4) 屋外園

約40種類の岩石や化石、約300種類の樹木や四季折々の草花が見られ、昼食スポットとしても人気があり、年間を通じて沖縄のチョウを観察できる「チョウの家」や夏期限定で開設する「カブトムシの家」も多くの観覧者でにぎわう。

4 入館者数等

令和元年度 月別入場者並びにプラネタリウム観覧者実績

●入場者

月	開館 日数	入場者数		入場者内訳			
		1日 あたり	1月 あたり	一般	(うち 幼児)	中・高 校生	小学生
4	27	357	9,650	7,211	2,542	234	2,205
5	26	383	9,966	7,021	2,270	341	2,604
6	26	362	9,406	7,135	2,592	204	2,067
7	26	533	13,861	9,852	3,583	427	3,582
8	31	716	22,198	15,300	4,987	738	6,160
9	26	438	11,385	8,935	3,358	176	2,274
10	26	503	13,066	8,115	2,693	253	4,698
11	26	366	9,505	6,340	2,265	233	2,932
12	24	183	4,390	3,318	1,287	276	796
1	24	253	6,068	5,067	2,187	97	904
2	25	256	6,392	5,035	2,071	157	1,200
3	28	70	1,950	1,586	611	90	274
年度 計	315	374	117,837	84,915	30,446	3,226	29,696

●プラネタリウム観覧者

月	開館 日数	観覧者数		観覧者内訳			
		1日 あたり	1月 あたり	一般	(うち 幼児)	中・高 校生	小学生
4	27	178	4,806	3,382	1,007	118	1,306
5	26	196	5,108	3,408	950	212	1,488
6	26	182	4,740	3,358	1,129	138	1,244
7	26	278	7,228	4,869	1,675	216	2,143
8	31	397	12,301	7,987	2,335	347	3,967
9	26	216	5,619	4,146	1,383	100	1,373
10	26	233	6,048	2,964	866	89	2,995
11	26	159	4,137	2,391	697	138	1,608
12	24	466	466	350	68	12	104
1	24	0	0	0	0	0	0
2	25	0	0	0	0	0	0
3	28	0	0	0	0	0	0
年度 計	315	160	50,453	32,855	10,110	1,370	16,228

※12月は1日のみプラネタリウム投映を行っている。

展示品のご案内 information

第2展示場(3階)

- 1 元素のつくる世界
- 2 実物元素周期表
- 3 結晶の世界
- 4 水の液の性質
- 5 ストロボと測定
- 6 みらい地球儀
- 7 太陽の動き
- 8 地球の傾き
- 9 地球の公転
- 10 蛍光・放射性鉱物
- 11 美しい炎の世界 - 炎色反応 -
- 12 カラフル光ラボ
- 13 色で見る酸とアルカリ
- 14 紫外線と赤外線
- 15 2進法による数あて
- 16 砂の世界 - ふりにと時間 -
- 17 砂振り子
- 18 光の池
- 19 投げた物体の運動
- 20 落体の実験
- 21 できた! 電巻
- 22 気象コーナー
- 23 ランフォリングス
- 24 プテナノドン
- 25 パラボラ型空中電話器
- 26 くもダス
- 27 西山丘陵の地層
- 28 京都盆地の地質図・京都市の地形
- 29 深草谷口町の地層
- 30 マチカネワニ
- 31 デスモスチルス
- 32 マグマからできた岩石
- 33 音で遊ぼう
- 34 メロディーパイプ
- 35 ふしぎなシーソー
- 36 フレネルレンズ
- 37 滑車のはたらき
- 38 空気がうすくなっていくと
- 39 NKS磁石
- 40 京都の企業展ブース
- 41 トムソンリング
- 42 電気と磁気のワンダーランド
- 43 気候と環境体験ルーム
- 44 電磁石パワーボール
- 45 推理ボックス
- 46 太陽電池に光を当てよう

第1展示場(2階)

- 1 生きている化石オキナエビス
- 2 世界の昆虫
- 3 ノーベル賞コーナー
- 4 京都賞コーナー
- 5 さかさ鏡
- 6 曲面鏡
- 7 波面鏡
- 8 パタノスコープ
- 9 人間万華鏡
- 10 ボールコースター
- 11 地震をさぐる
- 12 振り子は語る - 地球の自転 -
- 13 フーコーの振り子
- 14 花折断層
- 15 化石トンネル NEW
- 16 イクオサウルス
- 17 アロサウルス
- 18 プロトケラトプス
- 19 ティラノサウルス
- 20 タルボサウルス
- 21 サウロロフス
- 22 アジアゾウ
- 23 鴨川のいきもの
- 24 いきもの研究室
- 25 テレビ顕微鏡
- 26 水中の微小生物
- 27 磯の環境 - 海の中の生命 -
- 28 潮間帯の生物
- 29 貝・甲殻類標本
- 30 心臓のはたらき
- 31 肺のふしぎ
- 32 心臓からの信号
- 33 映像コーナー
- 34 チョウウのふしぎ
- 35 むしむしワールド
- 36 科学時計
- 37 天文・宇宙の情報
- 38 惑星の運動
- 39 地震計

開館時間

9:00~17:00 ただし、入館は開館の30分前まで

休館日

木曜日(祝日の場合は翌平日)※春・夏・冬休みの木曜日(8/6及び8/27を除く)は開館
年末年始

料金

- 当館からのおながい
- ・敷地内は全面禁煙です。・展示場、プラネタリウムでの飲食はご遠慮ください。
- ・許可のない動物・植物・岩石などの採集やボール遊びはご遠慮ください。
- ・ペット同伴でのご入場はご遠慮ください。(ただし、盲導犬・介助犬及び聴導犬は除く)
- ・幼児の入場には引率者(保護者などの同伴が必要)です。

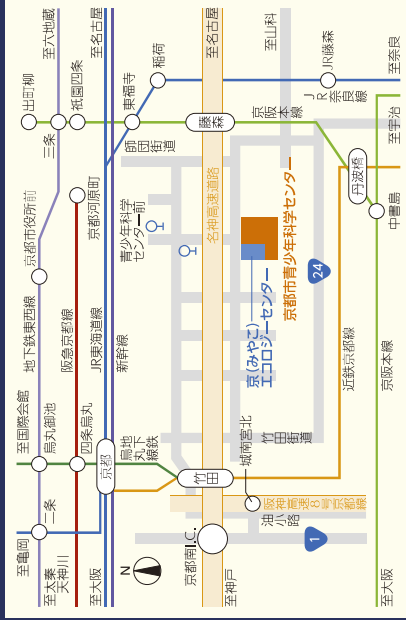
入場料		プラネタリウム観覧料	
		個人	団体
大人	520円	470円	470円
小学生	100円	90円	90円
中・高生	200円	180円	200円

※プラネタリウムの観覧には入場料が必要です。団体は30人以上の場合です。
※乳幼児は無料です。土曜日と日曜日は、京都市内に住所または通学先を有する小・中・高・総合支援学校・民族学校の児童・生徒の料金は無料です(初日と最終休日は有料)。
※7/18(土)までプラネタリウムは休止中です。

入場料優待カード「親子でパスツル」について

- [対象] 小学校就学未満の乳幼児に同伴する保護者1名
- [内容] 4回目以降の入場料無料
※1~3回目の入場の際は上記料金が必要です。
- [有効期間] 発行日から1年
※ただし、1年間の途中で小学生となる場合は3/31まで

交通アクセス



●京阪電車彦根駅(KH32)下車西へ400m ●地下鉄・近鉄電車・竹田駅(K15)下車東へ1km
●市バス:105(南)5・堀南5・南8 青少年科学センター前下車南へ100m(105・南5は京都駅から直通です)
※駐車場台数に限りがあります。(普通車約30台/公共交通機関をご利用ください。)

京都市青少年科学センター

KYOTO MUNICIPAL SCIENCE CENTER FOR YOUTH
〒612-0031 京都市伏見区梁草池ノ内町13
TEL.075-642-1601 FAX.075-642-1605
URL <http://www.educity.kyoto.jp/science/>
みんなに役立つ知識がいっぱい!理科オンラインイベント!掲載!
展示品をくわしく学べる「展示品デジタルガイド」も掲載

この印刷物が不要になれば「紙がみ」
として古紙回収等へ!



令和2年4月

CHALLENGE WONDER LAND!!

京都市青少年科学センターは、100点の体験型の展示品をとおして、楽しみながら理科・科学を学べます。見て、さわって、科学的な世界を体験すると、きっと、小さな疑問が大きな感動になるでしょう。科学センターは、あなたの「科学する心」を育てます。

2階・3階展示場

2階・3階展示場には科学を楽しむ展示品がいっぱい。展示品をさわって動かして、科学の原理を体験してみよう。



7/19⑩ プラネタリウム
リニューアルオープン!

プラネタリウム

新しくなったプラネタリウムは、星空が従来よりも明るく美しくなり、天体の映像などもより鮮明に映るようになりました。個性あふれる解説者のナビゲーションで、あなたも星空・宇宙体験してみませんか。※番組内容や放映時刻はホームページや電話でご確認ください。



プラネタリウムマスコット
プララちゃん



© GOTO



プラネタリウム

チョウの家

カブトムシの家

(7月中旬～8月中旬頃公開)

太陽光・風力発電

日時計

百葉箱

カブトムシの家

カブトムシの家

カブトムシの家

カブトムシの家

カブトムシの家

カブトムシの家

カブトムシの家

カブトムシの家

カブトムシの家

カブトムシの家

カブトムシの家

カブトムシの家

カブトムシの家

カブトムシの家

カブトムシの家

カブトムシの家

カブトムシの家

カブトムシの家

カブトムシの家

カブトムシの家

カブトムシの家

カブトムシの家

カブトムシの家

カブトムシの家

カブトムシの家

カブトムシの家

カブトムシの家

カブトムシの家

カブトムシの家

カブトムシの家

カブトムシの家

カブトムシの家

カブトムシの家

カブトムシの家

カブトムシの家

カブトムシの家

カブトムシの家

カブトムシの家

カブトムシの家

カブトムシの家

カブトムシの家

カブトムシの家

カブトムシの家

カブトムシの家

カブトムシの家

カブトムシの家

カブトムシの家

屋外園

約40種類の岩石や化石、約300種類の樹木や四季折々の草花が並び屋外園。年間を通じて沖繩のチョウを観察できる「チョウの家」、7月中旬～8月中旬頃公開の「カブトムシの家」もあります。昼食スポットとしてもオススメです。



- ①太陽光・風力発電
- ②日時計
- ③百葉箱
- ④屋外園の岩石
- ⑤屋外園の植物
- ⑥チョウの家
- ⑦カブトムシの家
- ⑧光のリズム

1F



親子ふれあいサイエンスルーム

科学遊具などでの遊びをとおして、親子がふれあいながら、科学の面白さ・不思議さを体験できます。(利用対象:乳幼児とその保護者)



- ①バブルタワー
- ②落書きコーナー
- ③光の池
- ④浮き玉
- ⑤不思議な鏡
- ⑥くるくる機関車
- ⑦シャボン玉を作ろう!



科学センターだより

科博連サイエンスフェスティバル 分散開催

科博連（京都市科学系博物館等連絡協議会）に加盟している各博物館等で1～3月に理科・科学に関する様々なイベントを開催します！

※京都市科学系博物館等連絡協議会とは、京都市内の科学系博物館等が連携して、子どもたちが知的好奇心や探究心を持って学べる環境づくりのために平成17年に設置したものです。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今年度は、科学センター・京エコロジーセンター会場に各加盟館等のブースが集まるのではなく、各加盟館がそれぞれの施設でユニークなイベントを開催します。

京都鉄道博物館

「手回し発電機でGO!」

自分で作った電気で鉄道模型を動かしてみよう！力や速さを変えて回したらどう動くかな？観察しながらがイベントです。

- 日時：1/16（土）10:30～16:30
※12:00～13:00は休止
- 対象：小学生 ●問合せ：0570-080-462



京都市動物園

「動物園DE サイエンストーク」

毎月、多彩なゲスト講師が生き物の不思議をお話してくれます。

- 日時：1/24（日）、2/28（日）、3/28（日）
各回14:00～15:00
- 場所：動物園レクチャールーム ●定員：20名（先着順）
- 参加費：無料（高校生以上は別途入園料が必要） ●問合せ：075-771-0210



京都府立植物園

「早春の草花展」

まだ寒さが残る早春に、色鮮やかな春の草花が会場を彩ります。テーマは「春を感じる風の中で」。ひと足早い春を体験ください。

- 日時：2/13（土）～3/14（日）10:00～16:00
- 対象：全世代 ●参加費：無料（入園料は別途必要）
- 問合せ：075-701-0141



さすてな京都

「親子科学実験教室『電気のはてな？』 〈自然の循環〉～人と地球のつながり～」

楽しい実験を通して地球の循環を知ろう！

- 日時：2/6（土）
10:00～12:00、13:00～15:00（途中参加不可）
- 対象：小学生とその家族（低学年でも楽しい！） ●参加費：無料
- 定員：30名 ●申込：不要・当日先着順 ●問合せ：075-606-2548



島津製作所 創業記念資料館

「京都の近代化の歩み」

島津製作所が145年前から製作してきた理科の実験器具や標本、レントゲン装置などを展示。小学生以下のお子様は、ワークシートに挑戦すると記念品がもらえます！

- 期間：2/1（月）～2/26（金） ●参加費：無料（入館料のみ）
- 申込：要申込・先着順（申込期間：1/25～2/19）
- 問合せ：075-255-0980



京エコロジーセンター

「ライトの光で動く!クワガタサッカーゲームに挑戦!」

パネルにライトの光をあてると動き出すクワガタサッカーの体験を通して自然エネルギーについて学びます。

- 日時：2/14（日）
①10:00～②11:30～③13:30～
④15:00～ ※各回1時間
- 対象：小学生、中学生（小学3年生以下は保護者同伴）
- 定員：各回8名 ●参加費：無料
- 申込：要申込・先着順（申込期間：1/9～2/13）
- 問合せ：075-641-0911



森林総合研究所関西支所 森の展示館

「森林教室『真冬に昆虫ひょうほんを作ろう!』」

この夏実施できなかった「昆虫ひょうほんを作ろう!」をあえて真冬に行います。ひょうほん作りのほか、枯れ木の中で越冬する昆虫の姿を観察して楽しく勉強します。

- 日時：2/13（土）
9:30～11:00、14:00～15:30の二部制
- 対象：小学生とその家族（定員各回10名程度）
- 参加費：無料 ●申込：要申込・抽選により決定（申込期間：1/5～27）
- 問合せ：075-366-9905

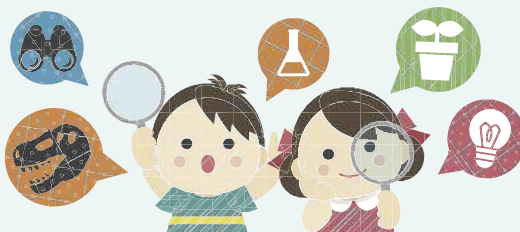


京都市青少年科学センター

「瀬戸口所長のサイエンストーク『恐竜ってどんな動物？～恐竜にも気象があつた!!～』」

科学センターの瀬戸口烈司所長（京都大学名誉教授）が、恐竜のことを子どもたちにも分かりやすく、楽しくお話します。所長に質問もできます。

- 日時：2/14（日）11:00～
- 対象：小学生以上を対象としたお話ですが、幼児も参加可（幼児は保護者同伴）。
- 参加費：無料（入場料は別途必要） ●問合せ：075-642-1601



サイエンスタイム 20分

土日祝と冬季・春季期間は、不思議で楽しい演示実験等を行います。
（冬季期間：12/24（木）～1/5（火）ただし、年末年始の休館日を除く。）
（春季期間：3/25（木）～4/7（水））



- ◆液体チッ素による低温の科学
 - ◆毎日内容が変わる楽しい実験
- ※実施日時等の詳細は、ホームページ等でご確認ください。



プラネタリウム

一般投映は小学生にもおすすめ!
YouTube に新しいプラネタリウムの動画を
アップしているので見てね。



プラネタリウムのマスコット
プラちゃん

一般投映 (45分) ☆小学3年生～大人向け

科学センターが誇る個性あふれる4人の解説者が、前半は当日の夜の星座や天体、後半は科学センターのオリジナル番組を「生」で解説します!

「あなたの知らない 小惑星のひみつ」 10/10(土)～1/6(水)

「オーロラ ～太陽のおくりもの～」 1/8(金)～4/7(水)

※12/6(日) 13:00～、15:45～は聴覚障害者向けに字幕付きで投映します。

ちびっこプラネタリウム (40分) ☆4才～小学2年生向け(幼児は保護者同伴)

その日の「星空案内(星や星座の見つけ方など)と星にまつわるお話(月替わり)」をします。

「ベツレヘムのほし」(クリスマス) 12/1(火)～25(金)

「かみさまがばけた うし」(おうし座) 12/26(土)、27(日)、1月

「ほしになったふたご」(ふたご座) 2月

「てんごくのばしゃひき」(北斗七星) 3月

プラネタリウムリニューアル記念事業

申込不要
先着順

札幌市在住のオーロラメッセンジャーの中垣哲也氏によるプラネタリウム特別投映。美しいオーロラ映像を映しながら解説します。

「オーロラ・ワンダーランド
～プラネタリウムでオーロラを感じてみよう～」 1/30(土)
1/31(日)

【ファミリー向け】11:00～、13:00～(45分)

【大人向け】15:45～(60分) ※幼児は入場不可

※1/8(金)～4/7(水)にはオーロラ写真展も開催。

大人のための星空めぐり(60分)

申込不要
先着順

☆高校生～大人向け(中学生以下は入場不可)

落ち着いた音楽と満天の星で心身ともにいやされる大人向けの番組です。ベテラン解説員が季節の星空の魅力を語ります。

「星の一生」 2/21(日) 13:00～14:00

プラネタリウム投映時刻

平日	11:00	13:00	14:25	15:45
月曜日	団体投映	一般投映	団体投映	一般投映
火～金曜日	団体投映	団体投映	団体投映	一般投映
土・日・祝 冬季・春季期間 平日	11:00 ちびっこ プラネタリウム	13:00 一般投映	14:25 ちびっこ プラネタリウム	15:45 一般投映

※都合により変更する場合があります。

※冬季期間…12/24(木)～1/5(火)(ただし、年末年始の休館日を除く)

※春季期間…3/25(木)～4/7(水)

【団体投映】

■時刻/表のとおり

■対象/15名以上の団体

■内容/右の番組からご希望に応じて投映します。

●一般投映(45分)

●ちびっこプラネタリウム(40分)

●学習番組「星の動き」または「月の形と動き」(45分)

※小学校4年生の学校団体向けです。どちらかの番組をお選びください。

●「星空さんぽ」(30分) ※当日の星空をシンプルに紹介します。

「プラネタリウムの残席状況」が
ホームページで確認できます。
(事前予約不可)

北を見る時は、北を下にして
空と合わせてください。

北

●北極星

冬の星空



★1等星
●2等星
●3等星
●4等星～

図の星空は
1月1日23時ごろ
2月1日21時ごろ
3月1日19時ごろ
に見られます

新しいプラネタリウムでの過ごし方についてみなさまへおねがい リニューアル後のプラネタリウムドーム内では、安全のため、以下の諸注意をお守りください。

- ・投映中のお立ち歩きや、途中入退場は原則としてできません。開演時間に間に合うようお越しください。
- ・ドーム内へのベビーカーの持込はできません。入口前のベビーカー置き場をご利用ください。
- ・立ち歩くおそれのある小さなお子様は保護者のお膝の上での観覧をお願いいたします。
- ・プラネタリウムドーム内では、マスクを着用ください。
- ・投映中のおしゃべりはしないでください。
- ・ご家族、同一グループ内でも、座席は間隔をあけてお座りください。



※諸事情により、イベントは中止・変更する場合がありますので、ご来館の際は必ずホームページ等でご確認ください。

お申込みが必要なイベント

2/10(水)

市民天体観望会

科学センターの屋上で、夜間に天体を観望するイベントです。

参加無料
(入場料も不要)
要事前申込

実施日	テーマ	申込期間
2/10(水)	冬の六角とオリオン大星雲	1/13(水)～1/25(月)

対象：小学生以上(小・中学生は保護者同伴) ★幼児は不可

定員：90名(先着順) 時間：19:00～21:00(受付は30分前から)

申込方法：京都いつでもコール

※雨天の場合も観望天体の解説を行います。

※内容・定員を変更する場合があります。 ※参加時は必ずマスクをご着用ください。



3/7(日)

プラネタリウム駅伝 ～春夏秋冬・星空を翔る～

個性の違う4人の解説者が、春夏秋冬それぞれの季節の星空解説を、2時間かけて一気に紹介する超ロングバージョンのプラネタリウム。解説者たちのいろいろな語り口が楽しめます(プラネタリウムリニューアル記念事業)。

要事前申込

実施日	申込期間
3/7(日)	2/9(火)～2/22(月)

対象：小学生以上 ★幼児は不可

定員：90名(先着順) 時間：10:00～12:00(120分)

申込方法：京都いつでもコール

費用：入場料及びプラネタリウム観覧料

市民天体観望会・プラネタリウム駅伝 申込方法

京都いつでもコールへ電話・FAX・Eメールのいずれか。FAXの場合は、下記の事項を記入のうえ、送信してください。

必要事項 イベント名、代表者の氏名(ふりがな)、電話番号、大人の人数、子どもの人数、子どもの学年 ※申込人数には代表者を含む。

※1申込みにつき、5名まで(団体を5名以下に分割してのお申込みはご遠慮ください。)

京都いつでもコール
(電話：8時～21時・年中無休)

電話 075-661-3755 FAX 075-661-5855 (おかけ間違いにご注意ください。)

※FAX・Eメールは申込開始日の午前0時から受付。

Eメールは右記の
ホームページから

パソコン▶ <https://www.city.kyoto.lg.jp/sogo/page/0000012821.html>

携帯電話▶ <https://www.city.kyoto.lg.jp/mobile/main/page/0000180068.html>



参加可能な場合、
返信はありません。

祝日等は 特別イベント開催!

参加無料
(入場料は別途必要)

祝日等には、当日、気軽に参加できるユニークな科学工作・体験のイベントを開催します!

※実施日時等の詳細は、ホームページ等でご確認ください。



展示品デジタルガイド

科学センターにある展示品の見どころや観察のポイントなどをわかりやすく紹介するとともに、理科・科学の原理や原則、不思議な現象などをよりくわしく解説しています。ホームページで閲覧することができますので、ぜひご活用ください。

「KYOTO Wi-Fi」
つかえます。

展示品デジタルガイド▶



他にもたくさんの工作や
自由研究に役立つ情報を
紹介!

理科オンライン事典▶



イメージ「みらい地球儀」

京都市青少年科学センター 1→3月 イベントカレンダー

実施日	イベント名	事前申込
1/8(金)～ 4/7(水)	プラネタリウムリニューアル記念 オーロラ写真展	
1/30(土) 1/31(日)	プラネタリウムリニューアル記念 「オーロラ・ワンダーランド ～プラネタリウムでオーロラを感じよう～」	
2/10(水)	市民天体観望会 「冬の六角とオリオン大星雲」	要
2/14(日)	瀬戸口所長のサイエンストーク 「恐竜ってどんな動物？ ～恐竜にも気囊(きのう)があった!!～」	
2/21(日)	プラネタリウム特別放映 「大人のための星空めぐり『星の一生』」	
3/7(日)	プラネタリウムリニューアル記念 「プラネタリウム駅伝 ^{かけ} ～春夏秋冬・星空を翔る～」	要

■開館時間 9:00～17:00(入館は16:30まで)
■休館日 木曜日(祝日の場合は翌平日)、年末年始(12/28～1/3)
※ただし、12/24(木)、3/25(木)は開館

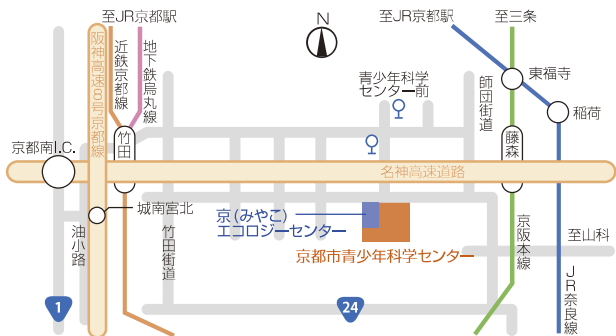
■料金 ()内は30人以上の団体

	小学生	中・高生	大人
入場料	100円(90円)	200円(180円)	520円(470円)
プラネタリウム観覧料	100円(90円)	200円(180円)	520円(470円)

※プラネタリウムの観覧には入場料が必要です。

※土曜日と日曜日は、京都市内に住所または通学先を有する小・中・高・総合支援学校・民族学校の児童・生徒の入場料及びプラネタリウム観覧料は無料です(祝日と振替休日は有料)。

※乳幼児は無料です。



(アクセス) ●京阪電車 藤森駅 (KH32) 下車 西へ400m
●地下鉄・近鉄電車 竹田駅 (K15) 下車東へ1km
●市バス 105・南⑤・臨南⑤・南⑥ 青少年科学センター前下車 南へ100m

※駐車台数に限りがあります(普通車約30台)。公共交通機関をご利用ください。外部の駐車場の駐車券の発行等はありません。



科学センター
マスコットキャラクター
「ティララちゃん」

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、 以下の内容について、ご理解・ご協力をお願いいたします。

- ・発熱、咳、強い倦怠感、風邪のような症状がある方はご来館をお控えください。
- ・マスクの着用等、咳エチケットにご協力ください。
- ・展示場内の混雑を緩和するため、状況によってはご入場いただけない場合があります。
- ・館内の滞在時間は、概ね2時間までとしていただきますよう、お願いいたします。

屋外園が呼んでますよ!!

屋外園では、四季折々の樹木や草花、野鳥、岩石・化石などを観察できます。



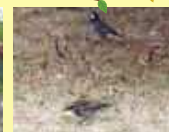
セグロセキレイ



ハボタン



マンリョウ(万両)



冬の野鳥
ムクドリとツグミ

※ご覧いただけない場合もあります。

いきもの研究室で 新展示! 2F

京都市立鞍馬小学校の子どもたちが育てていたとても珍しい「雌雄モザイク型」ミヤマクワガタの標本や飼育中のカブトムシの幼虫が新たに登場!



親子ふれあいサイエンスルーム 1F

珍しい玩具、不思議な鏡など、乳幼児が親子で楽しめる科学遊具がいっぱい!

※入室は乳幼児と保護者のみ(小学生は入室不可)
※開室日時等の詳細は、ホームページ等で確認ください。



入場料優待カード「親子でパスッ!!!」

ご希望の方は「親子ふれあいサイエンスルーム」まで。

【対象】小学校就学未満の乳幼児に同伴する保護者1名
【内容】4回目以降の入場料無料

※1～3回目の入場の際は左記料金が必要です。

【利用期間】発行日から1年

※ただし、1年間の途中で小学生となる場合は3/31まで